



窓装飾プランナー

出典：日本インテリアファブリックス協会

https://nif.or.jp/window_treatment/about

コロナ禍によって社会が大きく変化しつつある中、インテリア業界、そして窓装飾プランナーの在り方にも変化が求められています。資格試験は2020年に7回目が行われ、延べ7,476名が挑戦、2,427名が合格しそれぞれの場でカーテンを中心とした窓装飾の企画、販売に携わっています。改めて窓装飾プランナーの役割を見てみましょう。以下、NIFホームページより引用しました。

◆窓装飾プランナーとは



カーテンやブラインド等の多彩なアイテムの中から、お客様のニーズやライフスタイルに合った窓装飾を提案・販売する専門家、それが窓装飾プランナーです。

◆理想の窓装飾プランナー像

窓装飾全般に精通した上でインテリアや建築の知識も備え、豊富な経験やノウハウ、独自のセンスを生かして、あらゆるケースの窓装飾に対応できる能力を有している人。また、信頼を得るコミュニケーション力を備え、お客様の要望やライフスタイルに基づいて装飾性と機能性を考慮した窓装飾を提案し、販売から納品までできる能力を有していることを理想の窓装飾プランナー像と考えます。

◆窓装飾プランナー資格ってなに？

カーテンやスクリーン、ブラインド、それぞれが持つ特徴を駆使して、装飾性はもちろんのこと、機能的にも最適な窓まわりをつくりだすことが窓装飾の目的です。

そのためには窓装飾に関する深い知識とスキル、そして専門家ならではのセンスが求められます。

さらに、建造物やインテリアの知識も備えている必要があります。

窓装飾プランナー資格とは、このような幅広い知識とスキル、センスをもとに最適な窓装飾を実現でき、お客さまが安心して窓装飾を依頼できる能力を有していることの証しとして、一般社団法人日本インテリアファブリックス協会が創設した資格です。

◆なぜ窓装飾が注目されているの？

空間を構成するエレメントの中で、窓まわりは最も生活者の自由度が高い分野だといえます。窓装飾には多彩なアイテムがあり、ファブリックスにいたっては数え上げればきりがありません。

素材、色柄、形、さらにはインテリアとしての調和や季節感の演出など、その人のセンス次第で無限の可能性を秘めているのが窓装飾です。

自分の趣味嗜好やライフスタイルに合った窓装飾が豊かな暮らしにつながる自分らしい暮らしを重視する人々の中には、そのように考える人は少なくありません。

また、省エネが叫ばれる昨今では、遮熱や断熱、遮光、防音といった機能的な面からも、窓装飾への注目が高まっています。

◆『第7回窓装飾プランナー資格試験』合格者の概要

インテリアビジネスニュース 2020.10.14 引用

(一社)日本インテリアファブリックス協会 (NIF)

の窓装飾プランナー委員会(友好雅也委員長)は、9月9日(水)に全国12都市にて実施した「第7回窓装飾プランナー資格試験」の合格者を発表した。

受験者数は513名(申込数572名)のうち合格者は205名だった。合格率は39.9%(前回は33.6%)。

合格者の男女比は女性が73.2%、男性26.8%。平均年齢は35.7歳だった。

また合格者の職種別は、

- (1) 関連メーカー卸商社 44.8%、
- (2) インテリア専門・内装工事店 31.7%、
- (3) 百貨店・量販店・家具店 7.8%、
- (4) ハウスメーカー・住設 4.8%、
- (5) フリーランス 4.7%、
- (6) その他 6.2%。

